

デュアルピクセルCMOS AF対応アップグレード

アップグレード後は、画面中央の被写体に自動でピントを合せ続けられるコンティニユアス AF がすべての EF レンズ *¹ で使用可能になります。また、ワンタッチで自動的に画面中央の被写体にピント合わせを行うワンショット AF の速度が約 2 倍 *² 高速になります。

*¹ マニュアルフォーカスレンズを除く。

*² 旧モデルおよび海外モデルを含む104機種のEFレンズで効果を発揮します（2013年11月現在）。撮影レンズや撮影条件によっては、従来との差が小さいことがあります。

1 コンティニユアスAF

EF レンズのフォーカスモードスイッチを AF にして、次のメニュー設定を行うとコンティニユアス AF が有効になります。

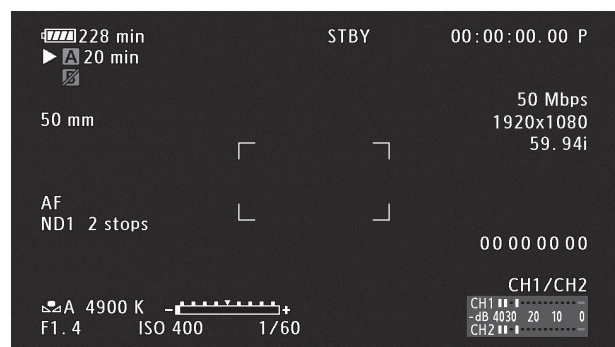
- カメラ設定メニュー ▶ 「AF Mode」を「連続」に設定
- コンティニユアスAFを有効にすると、画面中央に白い枠が表示されます。



コンティニユアス AF が動作しないとき

- フォーカスモードスイッチがないEFレンズを装着時*。
- アイリスの調整中。
- スロー & ファーストモーション記録時*。
- REMOTE端子に接続したリモコンでフォーカス操作中。

* このとき、画面中央の白い枠は表示されません。



EOS C300 の画面例

2 AFロック

アサインボタンに「AF ロック」が追加されます。コンティニユアス AF 使用時に AF ロックを割り当てたアサインボタンを押すことにより、置きピン撮影（ピント合わせ後の構図変更）を行うことができます。AF ロック中は画面中央の枠が灰色に変わります。アサインボタンをもう一度押すと AF ロックは解除されます。

AF ロックは、Wi-Fi Remote でリモート撮影するときにも使用することができます。



3 ワンショットAF

EF レンズのフォーカスモードスイッチを AF にして、次のメニュー設定を行うとワンショット AF が使用可能になります。

- カメラ設定メニュー ▶ 「AF Mode」を「ワンショット」に設定



- カメラ設定メニュー ▶ 「ISO/Gain」▶ 「感度拡張」を「入」にして、感度拡張領域のISO/Gain値を設定していると、ピントが合いにくくなることがあります。
- エクステンダー EF装着時、フォーカス調整にデュアルピクセルCMOS AFは使用されません。